



きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 68 号
令和8年 7月17日(金)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

1学期 お世話になりました

1学期が終了しました。この「きんぼし」がお家の方のお手元に渡るころは、子どもたちは、ほぼ「夏休みモード」のはずです。学校でも話をしていますが、まずは安全に過ごすことを、ご家庭でも確認をお願いいたします。

終業式では、これまで通り、1学期の子どもたちのいろいろな頑張りを誉めました。また、せっかく長い夏休みだから、毎日観察をしたり、分厚い本を読んでみたり、これまでできなかったことをやってみたり、「長いお休みだからこそできること」に挑戦してみてもいいと話しました。どんな夏休みを過ごしたのか、子どもたちのおみやげ話が楽しみです。

大きな事故やケガ無く終えることができましたのは、保護者の皆様、地域の皆様の声掛け、応援、見守りのおかげです。ありがとうございました。2学期も子どもたちの「学びのえがお」のためにご協力よろしくお願い致します。

木曜日の子どもたちの様子から



1年生は、5時間目に教室、廊下の大掃除を行いました。1学期間、お世話になった教室と廊下を、全員が雑巾を使って拭きあげていました。

バケツが大きくて水が入ると重くなり、1年生にとっては持ち運びが大変そうでしたが、協力して取り組んでいました。





4年2組では、この1学期の頑張りをねぎらう会「ビー玉パーティー」が開かれていました。

グループで、黒板に書かれた絵を当てるクイズが行われていて、短い制限時間の中で描かれた絵を見ながら、みんな笑顔で盛り上がっていました。

2年生は体育館で転出する友だちとの最後の思い出づくりの「おわかれ会」が行われていました。

ドッチビーを使っての「王様ドッチボール」で盛り上がっていました。窓をすべて開放していましたが、みんな汗びっしょりで、楽しんでいました。

